

分野	専門基礎分野	科目名	薬理Ⅱ
時間	20時間	開講時期	2年次（前期）
講師名	外部講師		
科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全な与薬に必要な基礎知識について理解する。 2. 脳神経疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 3. 代謝・内分泌疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 4. 膠原病・感染症の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 5. 循環器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 6. 血液・造血器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 7. 呼吸器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 8. 消化器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 9. 腎・泌尿器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 10. 女性生殖器疾患の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 11. 悪性腫瘍の治療薬をどのように適用していくのか及び投与後の患者の観察ポイントを学ぶ。 		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全な与薬に必要な基礎知識 2. 脳神経疾患の治療薬の看護 3. 代謝・内分泌疾患の治療薬の看護 4. 膠原病・感染症の治療薬の看護 5. 循環器疾患の治療薬の看護 6. 血液・造血器疾患の治療薬の看護 7. 呼吸器疾患の治療薬の看護 8. 消化器疾患の治療薬の看護 9. 腎・泌尿器疾患の治療薬の看護 10. 女性生殖器疾患の治療薬の看護 11. 悪性腫瘍の治療薬の看護 			
【テキスト／参考文献】			
看護学入門3 薬理 （メヂカルフレンド社）			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			